

モリオト 森音色 一白雪一

名古屋芸術大学 角屋空美

実習先・・・木玉毛織(株)

ものリレーで感じたこと

実習を通して、番手や糸量の計算、指示書の書き方などを中心に学んだ。
まだまだスムーズにはできないが、今後も復習を続けて完璧に身につけたいと思った。
また多くの工場見学をさせていただき、織りだけでなく縦編や横編、丸編、染色、整理加工、
色々な分野の方から話を聞く事ができたのはいい経験になった。
春からは尾州の一員として働くので、ものリレーで得た知識や技術を仕事を覚えていくことに
活かしていけたらと思う。また知識や技術だけでなく、多くの人と出会う事ができたので、い
つかこの縁から新しいプロジェクトなどをやってみたいと感じた。

生地情報

作品名 「森音一白雪一」

アイテム ポンチョ、スカート

混用率 W98.5% N1.5%

生地製作意図

デザインを考える際に、木玉毛織さんの今まで製作してきた膨大なブックを参考になると思い
眺めているうちに、自分が生まれるよりもずっと前の生地を今風にアレンジしてみたいと感じ、
今回の生地を製作しようと思った。

この組織を使用した生地は40年近く前のもので、色も黒とピンクで派手目な雰囲気なものだっ
たが、色味や糸の種類を変えることで派手な柄だけど柔らかさを持つデザインにリメイクした。
ウール特有のふんわりモコモコした質感や選んだ生地の柄を活かしながら、地元新潟県魚沼市の
初冬の雪景色を表現したいと思った。

各糸のイメージ

緑→森

白の太番手→積もり始めた雪

薄緑のループ糸→雪からぴよこっと飛び出す葉

薄茶→枝



織機から外す前

軽くお湯で揉んだ後

